

# 新型コロナワクチン接種



←詳しくは、市ホームページへ

## 新型コロナワクチンの全額公費による接種は**3月31日**で終了します

- 全額公費による接種は、初回接種、追加接種（令和5年秋開始接種）ともに3月31日で終了します。接種を希望される方は、期間内に受けてください。（すでに令和5年秋開始接種を受けた方は2回目は受けられません）
- 4月1日以降は、秋冬に、65歳以上の方等を対象とした自治体による定期接種を行う予定です。それ以外の方は、自費で任意接種ができるようになります。詳しくは、市ホームページ等でお知らせします。

### 初回接種をご希望の場合

コールセンターへお問い合わせください。生後6か月以上の方が対象です。



### ワクチン接種は強制ではありません

感染症予防の効果と副反応のリスクの双方を理解したうえで、ご自身の意思で接種を受けていただきますようお願いいたします。

電話予約

予約専用フリーダイヤル  
**☎0120-096-885**  
受付時間／午前8時半～午後7時  
(土・日・祝日も開設)

Web予約

24時間いつでも  
予約可能！



熊本市 ワクチン予約システム

### ワクチン接種に関するお問い合わせ

熊本市新型コロナワクチンコールセンター  
**☎096-300-5577**  
受付時間／午前8時半～午後7時(土・日・祝日も開設)  
※副反応にお困りの方で、かかりつけ医がない方など、  
受診医療機関のご案内を行っています。

上記、コールセンター等が3月末で終了します。4月1日以降は、コロナワクチン事務処理センター(☎096-364-7116)までお問い合わせください。

(感染症対策課ワクチン対策班 ☎096-364-7112)

## ヤングケアラーって何のこと？

ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っているこどものことです。

### ◎こんなこどもがヤングケアラー

例えば…



家族に代わり、幼いきょうだいの世話をしている。



障がいや病気のある家族の入浴やトイレの介助をしている。

### ◎こどもにどんな影響がある？



イラスト出典：こども家庭庁ホームページ

過度な負担や責任になってしまうと、  
学校生活や友人関係、心身の健康等に  
影響が出てしまうこともあります。

相談窓口など、  
詳しくは、市ホームページへ



(こども家庭福祉課 ☎096-366-3030)

### ◎「もしかしてあの子ヤングケアラーかも」と思ったら

気にかける

見守る  
話を聴く

ただ話を聴くだけで支えになることもあります。  
話を聴いて、状況やこどもの気持ちを確認し、寄り添ったうえで、相談窓口や支援制度の情報を伝えたり、相談するよう促しましょう。

## 救急医療を守るための ご理解とご協力を

### ～「医師の働き方改革」が始まります～

4月から医師の働き方改革が始まり、医師の時間外労働の上限規制や休息時間の確保等が義務付けられるため、これまで以上に救急医療体制の確保が困難となる状況が見込まれます。

本当に必要とする方が救急医療を受けられる体制を将来にわたって維持・確保するために、市民の皆さんのご協力が不可欠です。



熊本市医師会 救急・災害医療担当理事  
熊本機能病院 理事長

### 米満 弘一郎先生のコメント

市民の皆さんのご協力なしでは  
救急医療体制を維持できません！

休日や夜間は、スタッフの数も少なくなり、病院機能が低下します。可能な限り平日昼間に受診したり、電話相談を利用することで、必要な時のために救急医療をお守りください。  
ご協力をお願いします。

### 市民の皆さんにご協力いただきたいこと

#### 1 診療時間内の受診

夜間や休日診療は急病の方が対象です。緊急を要しない場合は、昼間の診療時間内に受診しましょう。



#### 2 救急車の適正利用

救急車は緊急性の高い症状の方の命を守っています。適正利用をお願いします。  
※救急車の適正利用については8ページへ。



#### 3 電話相談の活用



夜間や休日に体調が悪くなった時には「熊本県夜間安心医療電話相談#7400」や「熊本県子ども医療電話相談#8000」などの電話相談を活用しましょう。  
なお、#7400は、4月から番号が変更される予定です。  
※市ホームページ等で改めてお知らせします。

「上手な医療のかかり方」については

熊本市 上手な医療のかかり方

(医療政策課 ☎096-364-3186)